

平成 25 年 度

決 算 説 明 資 料

上 下 水 道 局

目 次

[水道事業会計]

	頁
1 家庭用の一戸あたり水量の推移について……………	1
2 給水実績と河川ごとの給水可能量について……………	2
3 徳山ダムの水利権の変遷について……………	3
4 木曽川水系連絡導水路事業の計画概要について……………	4
5 徳山ダム及び木曽川水系連絡導水路の支払金額について……………	5
6 揖斐川と木曽川の水質比較について……………	7
7 各配水場における時間帯別配水量について……………	8
8 地下式給水栓の操作訓練について……………	9
9 耐震性貯水槽について……………	10

[下水道事業会計]

	頁
10 マンホールの浮上防止対策について……………	11
11 水処理センターにおける業務委託の状況について……………	12

[共通]

12 資産の有効活用について……………	13
13 主な低利用地について……………	14
14 国際貢献について……………	15

1 家庭用の一戸あたり水量の推移について

区 分	24年度	25年度
有収水量 (m^3)	191,477,485	192,583,775
延戸数 (戸)	13,349,591	13,502,067
一戸あたり水量 (m^3 /月)	14.34	14.26

2 給水実績と河川ごとの給水可能量について

(1) 給水実績

(単位 万m³/日)

区 分	24年度	25年度
一日最大給水量	89.3	87.6
一日平均給水量	77.6	76.9

(2) 河川ごとの給水可能量

(単位 万m³/日)

区 分	木曾川	長良川	揖斐川	計
給水可能量	160.6	16.1	8.0	184.7

3 徳山ダムの水利権の変遷について

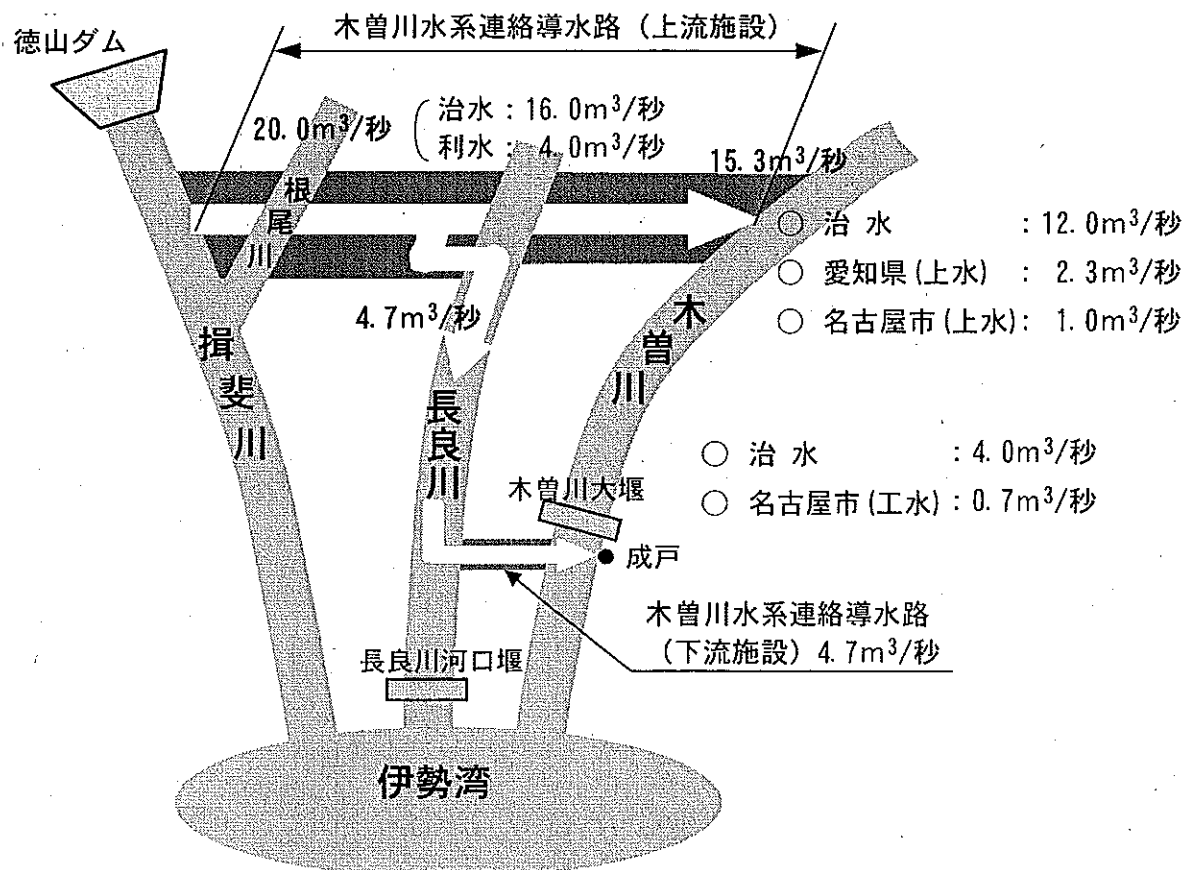
年次	事業区分	水利権 ($\text{m}^3/\text{秒}$)	給水可能量 ($\text{万m}^3/\text{日}$)
昭和51年	水道事業	5.0	40.2
	工業用水道事業	1.0	8.0
平成10年	水道事業	2.0	16.1
	工業用水道事業	1.0	8.0
平成16年	水道事業	1.0	8.0
	工業用水道事業	0.7	5.6

4 木曾川水系連絡導水路事業の計画概要について

(1) 概要

目的	治水	木曾川及び長良川の治水対策と河川環境改善
	利水	愛知県・名古屋市へ都市用水 4.0 m ³ /秒を導水
ル ー ト	(上流施設)	岐阜県揖斐川町 (西平ダム) ~岐阜県坂祝町 (槽川右岸)
	(下流施設)	長良川~木曾川大堰直下へ放流予定
導 水 量	(上流施設)	揖斐川→長良川 20.0 m ³ /秒
		長良川→木曾川 15.3 m ³ /秒
	(下流施設)	長良川→木曾川 4.7 m ³ /秒
工 期	平成27年度まで	
事 業 費	約890億円	上流施設：約880億円 下流施設：約10億円
	本市負担額	約121億円 (国庫補助を除くと約82億円)

(2) ルート図



5 徳山ダム及び木曾川水系連絡導水路の支払金額について

(1) 徳山ダムにかかる元利償還額（水道事業）

(単位 百万円)

元 金	利 息	計
1,305	507	1,812

(2) 徳山ダムにかかるダム管理費負担金

(単位 百万円)

区 分	金 額
水 道 事 業	91
工業用水道事業	41

(3) 木曾川水系連絡導水路事業の支払額

(単位 百万円)

区 分	金 額
水 道 事 業	10
工業用水道事業	5

(参考) 愛知県

・徳山ダムにかかる元利償還額

(単位 百万円)

区 分	元 金	利 息	計
利 水	1, 3 8 6	5 6 5	1, 9 5 2

(注) 四捨五入の関係で計と内訳が一致しない。

・徳山ダムにかかるダム管理費負担金

(単位 百万円)

区 分	金 額
利 水	1 2 3

・木曾川水系連絡導水路事業の支払額

(単位 百万円)

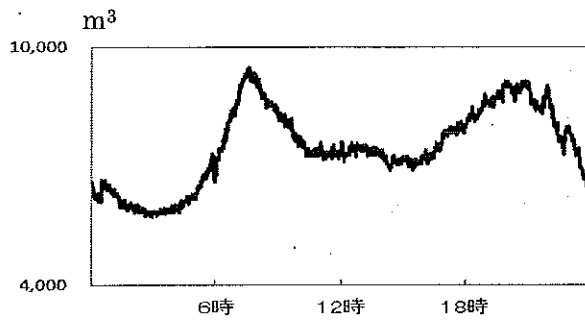
区 分	金 額
利 水	2 4
治 水	1 3

6 揖斐川と木曾川の水質比較について

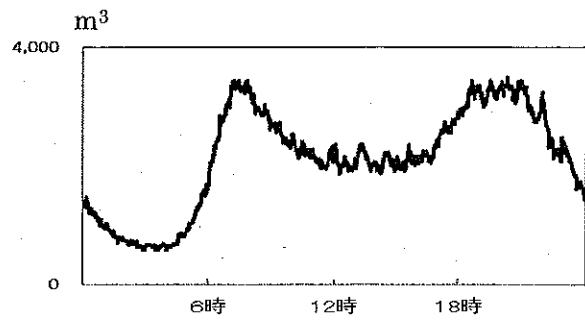
項 目	単位	揖斐川 岡島橋	木曾川 犬山取水口
水温	℃	13.8	13.1
溶存酸素	mg/L	11.4	11.0
濁度	度	5.2	2.9
色度	度	3.4	4.1
pH値	—	7.44	7.47
電気伝導率	μS/cm	68	73
総アルカリ度	mg/L	22.0	17.2
生物化学的酸素要求量	mg/L	0.5	0.6
全有機炭素	mg/L	0.45	0.94
全リン	mg/L	0.005	0.010
全窒素	mg/L	0.26	0.31
一般細菌	個/mL	1100	11000
大腸菌	MPN/100mL	30	71
亜硝酸態窒素	mg/L	0.000	0.000
アンモニア態窒素	mg/L	0.00	0.01
塩化物イオン	mg/L	2.3	2.5
硝酸態窒素	mg/L	0.26	0.27
硫酸イオン	mg/L	3.7	5.0

(注) 揖斐川岡島橋は年2回、木曾川犬山取水口は年12回の試験結果の平均値

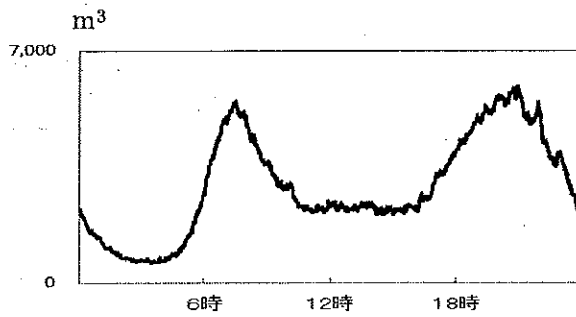
7 各配水場における時間帯別配水量について



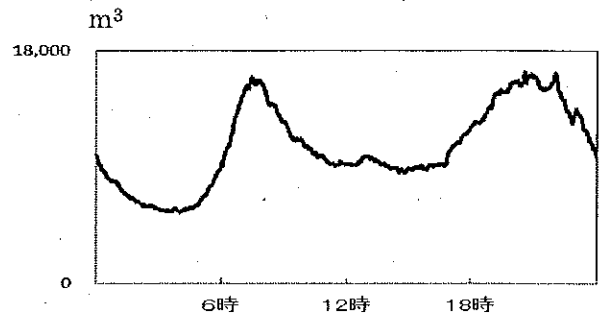
東山配水場



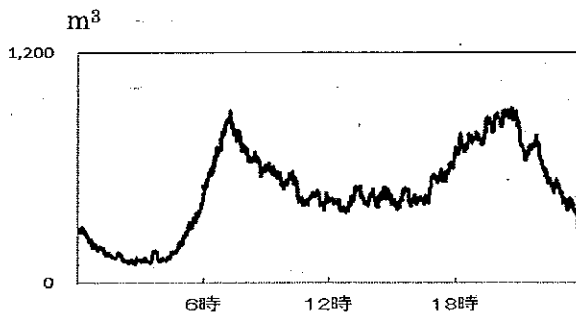
中川西配水場



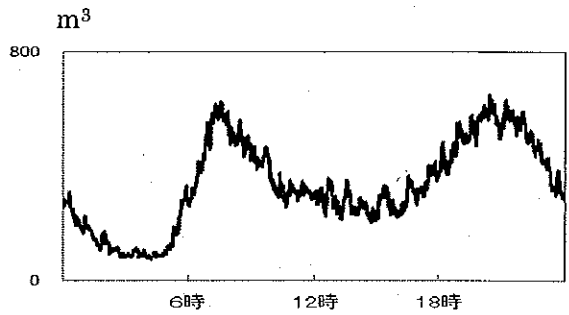
鳴海配水場



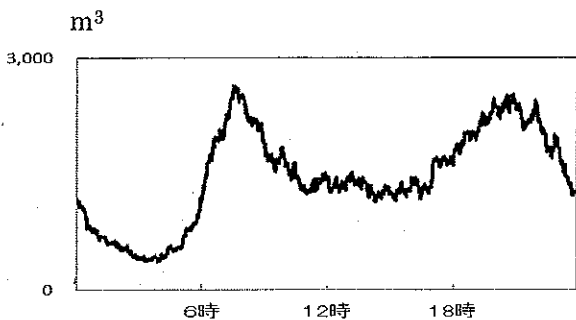
猪高配水場



志段味配水場



平和公園配水場



瑞穂配水場

(注) 平成25年度における平均的な配水量の日の時間帯別配水量

8 地下式給水栓の操作訓練について

(単位 回)

行政区	25年4月 ～6月	25年7月 ～9月	25年10月 ～12月	26年1月 ～3月	計
千種	0	2	3	0	5
東	4	3	1	0	8
北	0	2	3	0	5
西	1	3	2	0	6
中村	1	1	2	0	4
中	0	2	3	1	6
昭和	1	1	1	0	3
瑞穂	0	1	2	0	3
熱田	0	1	1	0	2
中川	4	3	3	0	10
港	1	2	4	0	7
南	2	5	1	2	10
守山	0	4	5	2	11
緑	3	13	1	0	17
名東	1	1	2	1	5
天白	0	2	2	0	4
計	18	46	36	6	106

9 耐震性貯水槽について

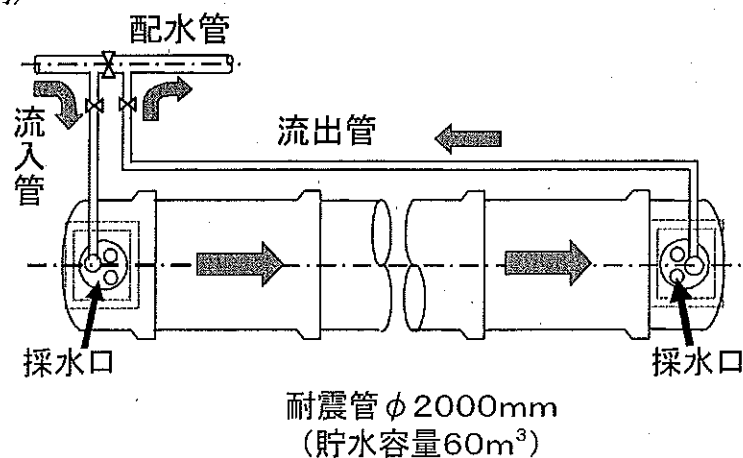
(1) 概要

災害時における飲料水の確保を目的とし、公園等の地下に大口径の耐震管を埋設して、貯水槽としたものである。応急給水施設的一种として、配水管網によるバックアップが困難な地区や浄水場、配水場から遠隔の地区などに整備するという考え方にに基づき、昭和63年度から平成12年度までに12箇所設置した。

(2) 設置場所

所在地	
自由ヶ丘(局用地)	千種区自由ヶ丘一丁目
西原公園	西区西原町
若宮大通	中区千代田五丁目
名城前公園	中区三の丸一丁目
国際会議場	熱田区熱田西町
西前田公園	中川区前田西町三丁目
藤前公園	港区藤前三丁目
上浜南公園	南区上浜町
山下公園	守山区村合町
新海池公園	緑区鹿山一丁目
通曲公園	緑区徳重二丁目
こうしん公園	天白区元八事一丁目

(3) 構造(例)



10 マンホールの浮上防止対策について

(平成25年度末)

区 分	対 象 箇 所	対 策 済 所 対 箇 所	25年度 対 策 実 施 所	対 策 必 要 所 対 箇 所
軌 道 下	14	0	0	14
河 川 下	2	0	0	2
第 一 次 緊 急 輸 送 道 路 下 (片側1車線)	56	56	36	0
市 立 小 学 校	748	94	32	654
災 害 拠 点 病 院	13	0	0	13
計	833	150	68	683

(注) 名古屋市下水道総合地震対策計画(平成24～28年度)における重要な幹線等のマンホール浮上防止対策の対象を示す。

1 1 水処理センターにおける業務委託の状況について

区分	業務名	主な業務内容
直 営	管理調整	運転管理の総括 水質管理 設備の整備計画 工事の設計・施工管理 電力・水道・燃料・薬品の管理
	運転監視操作	設備の監視・操作 巡視
	保守点検	日常的な設備点検 軽微な設備補修・構内営繕
業 務 委 託	機械設備の点検	ディーゼル機関の点検 クレーン設備の点検
	電気設備の点検	受変電設備の点検 計装設備の点検 監視制御設備の点検
	建物・構内の清掃	建物の清掃 構内の除草・剪定
	測定	臭気測定 環境測定
	運搬・処分	スクリーンかすの運搬 沈砂の運搬 廃油の処分

1 2 資産の有効活用について

(1) 水道事業会計

(単位 百万円)

区 分	金 額
定期借地権による貸付	2 5
駐車場及び広告看板の設置	2 2
自動販売機の設置	5
通信事業者用アンテナの設置	2
計	5 4

(2) 下水道事業会計

(単位 百万円)

区 分	金 額
駐車場及び広告看板の設置	2 3
下水暗きよの空間利用	1 9
雨水滞水池の上部利用	1 2
土地及び建物の他局利用	1 0
自動販売機の設置	5
計	6 9

1 3 主な低利用地について

(1) 水道事業会計

名 称	面積 (㎡)	現 況
配水場予定地 (中川区水里五丁目)	18,991	<ul style="list-style-type: none"> ・ 応急給水センター ・ 駐車場
神宮寺資材置場 (港区神宮寺二丁目)	16,272	<ul style="list-style-type: none"> ・ 緊急用資材置場 ・ 災害用機材倉庫 ・ 応急給水施設 ・ 鍋屋上野浄水場工事に伴う資材置場 ・ 交番

(2) 下水道事業会計

名 称	面積 (㎡)	現 況
水処理センター予定地 (守山区桔梗平一丁目)	38,626	<ul style="list-style-type: none"> ・ 東山配水場工事に伴う樹木の移植及び残土置場 ・ 緑政土木局工事の残土置場
旧玉船町倉庫跡地 (中川区玉船町1丁目)	11,508	<ul style="list-style-type: none"> ・ 雨水貯留施設 ・ 駐車場

1 4 国際貢献について

(1) JICAを通じた国際貢献

区分	対象国	支援内容	年度	職員派遣 (人)	研修生受入 (人)
無収 水量 管理 対策	アジア 15か国 アフリカ 12か国 中東 8か国 中南米 8か国 大洋州 1か国 計44か国	漏水の要因 や防止対策 の体系、技 術等につい て指導	8～25	—	193
ODA 技術 支援	タイ	水道の配水 管理につい て指導	24	4	9
草 の 根 技 術 協 力	メキシコ	下水道の維 持管理等に ついて指導	24	2	2
			25	4	3
	スリランカ	水道の施設 建設につい て指導	25	4	4
			水道の配水 管工事の施 工管理につ いて指導	25	2

(2) 「水のいのちとものづくり中部フォーラム」と連携した国際貢献

①日本企業技術紹介セミナー

事業内容	無収水量管理対策の研修生に対し、会員企業による自社の上下水道事業に関する技術を紹介
参加者	研修生 12か国13名 会員企業 2社

②日本企業工場見学

事業内容	無収水量管理対策の研修生に対し、会員企業の工場見学を実施
参加者	研修生 12か国13名 会員企業 3社

③各国水道事情説明会

事業内容	会員企業に対し、無収水量管理対策・草の根技術協力の研修生による自国水道事情の説明
参加者	第1回：研修生 メキシコ 3名 会員企業 4社 第2回：研修生 スリランカ 4名 会員企業 13社 第3回：研修生 12か国 13名 会員企業 4社

